

オプション検査

「健診ぷらす」のご案内

健康診断の当日にプラスできる!

個人的に健診メニューにプラスできる!

健診当日の
血液または尿で
検査できます

NEW!

3種類の検査を 新しく追加しました!

表示金額はすべて税込みです。

**肝硬変リスクマーカー
ATX検査 (オートタキシン) ※妊婦は検査不可** 2,400円

肝臓の線維化(硬さ)を早期に確認できる検査です。肥満やお酒の飲みすぎなどが原因で肝細胞は徐々に傷つき線維化が進みます。そのままにしておくと肝炎から肝硬変に、更には肝がんへと進行していきます。肝臓の病気が心配な方におすすめの検査です。



痛風検査 (尿酸) 800円

尿酸値が高値の方は、痛風のリスクが高まります。痛風が心配な方におすすめの検査です。

血液型検査 (ABO・Rh(D)) 2,000円

基本的な血液型を調べる検査です。

NEW!

当会 おすすめパック

セットで若干お安くなっています!

女性パック 3,800円

(59歳以下推奨)

- 女性ホルモン検査
- 甲状腺刺激ホルモン検査

男性パック 4,400円

- 前立腺(PSA)検査
- 肝硬変リスクマーカーATX検査



女性におすすめ

女性ホルモン検査 (59歳以下推奨) 3,100円

甲状腺刺激ホルモン検査  男性も検査可 1,100円

関節リウマチ検査  男性も検査可 2,400円

血清フェリチン検査  男性も検査可 1,400円



生活習慣病が気になる方に

糖尿病ハイリスク検査 ※空腹時限定(食後10時間以上) 1,500円

尿中アルブミン検査 ※生理中の方は検査不可 1,100円

心臓病リスクマーカー検査 1,700円

超悪玉コレステロール検査 2,900円

推定塩分・カリウム摂取量 800円



がんが気になる方に

ヘリコバクター・ピロリ抗体検査 1,800円

胃がんハイリスク(ABC)検診 2,700円

前立腺(PSA)検査(男性のみ) 2,400円



アレルギーが気になる方に

アレルギー検査 9,400円

39種のアレルギー原因物質について調べます

検査の
詳細は
コチラ



受付で料金を添えてお申し込みください。
詳しくは裏面やホームページをご覧ください。

NW 新潟ウェルネス
一般社団法人 新潟県労働衛生医学協会

NEW!

肝硬変リスクマーカーATX検査	肝臓の線維化(硬さ)を早期に確認できる検査です。肥満やお酒の飲みすぎなどが原因で肝細胞は徐々に傷つき線維化が進みます。そのままにしておくと肝炎から肝硬変に、更には肝がんへと進行していきます。肝臓の病気が心配な方におすすめの検査です。 ※妊婦は検査不可
痛風検査(尿酸)	尿酸値が高値の方は、痛風のリスクが高まります。痛風が心配な方におすすめの検査です。
血液型検査(ABO・Rh(D))	基本的な血液型(ABO及びRh(D))を調べる検査です。
女性パック	女性ホルモン検査(エストラジオール・卵胞刺激ホルモン)と、代謝を正常に保つ大切な働きをする甲状腺刺激ホルモン検査をセットで検査します。※59歳以下推奨
男性パック	前立腺がんの代表的なリスクマーカーであるPSA検査と肝硬変リスクマーカーATXをセットで検査します。

女性におすすめ

女性ホルモン検査	女性ホルモン(エストラジオールと卵胞刺激ホルモン)を検査します。ホルモンのバランスが崩れると更年期特有の症状があらわれてきます。※59歳以下推奨
甲状腺刺激ホルモン検査	代謝を正常に保つ大切な働きをする甲状腺刺激ホルモンを検査します。甲状腺刺激ホルモンが多くなったり、少なくなったりすると様々な症状が現れます。
関節リウマチ検査	関節リウマチに特異的な物質(抗CCP抗体)を検査します。早期診断が可能です。
血清フェリチン検査	貯蔵鉄ともいわれ、鉄を蓄えることができる血清フェリチンを検査します。この値が低い場合は、体内での鉄が不足していますので、貧血の原因となります。

がんが気になる方に

ヘリコバクター・ピロリ抗体検査	胃がんの98%はピロリ菌によるものです。その感染の有無を検査します。
胃がんハイリスク(ABC)検診	ピロリ菌の感染の有無と、ペプシノゲンにより胃粘膜の萎縮の程度を検査して胃がんになる危険度を調べます。
前立腺検査(PSA)	PSAは前立腺がんの代表的なリスクマーカーとして利用されています。

生活習慣病が気になる方に

糖尿病ハイリスク検査	血糖を下げる作用のあるインスリンの量と、インスリンがしっかり働いているのかを検査します。※空腹時限定(食後10時間以上)
尿中アルブミン検査	糖尿病性腎臓病などの慢性腎臓病のリスクを早期に発見することが目的の検査です。慢性腎臓病は成人の8人に1人が罹患しているといわれ、新たな国民病ともいわれています。末期は透析や腎移植しか治療法がないため、早期発見、早期治療が重要となります。尿蛋白が陽性と言われたことがある方は、是非検査をおすすめします。 ※生理中の方は正確な検査値が得られませんので、受診をご遠慮下さい。
心臓病リスクマーカー検査	心臓の働きが悪くなっていないか検査します。心不全になる危険性の予測ができます。
超悪玉コレステロール検査	心筋梗塞や脳梗塞の原因となる動脈硬化を引き起こす超悪玉コレステロールを調べます。
推定塩分・カリウム摂取量	塩分を取り過ぎると血圧が上昇したり、腎臓や心臓にかかる負担が大きくなると言われています。カリウムは体内の余分な塩分を排出し、血圧を下げる働きがあります。推定塩分・カリウム摂取量を調べることで塩分とカリウムの体内バランスを客観的に知ることができます。

アレルギーが気になる方に

アレルギー検査	検査項目:Viewアレルギー39;室内塵(ヤケヒョウダニ、ハウスダスト)、動物・昆虫(ネコ、イヌ、ガ、ゴキブリ)、樹木・雑草花粉(スギ、ヒノキ、ハンノキ、シラカンバ、カモガヤ、オオアワガエリ、ブタクサ、ヨモギ)、カビその他(アルテルナリア、アスペルギルス、カンジダ、マラセチア、ラテックス)、食品(卵白、オボムコイド、牛乳、コムギ、ピーナッツ、大豆、ソバ、ゴマ、米、エビ、カニ、キウイ、リンゴ、バナナ、マグロ、サケ、サバ、牛肉、鶏肉、豚肉)
----------------	--